

「私の仕事は精神的に負担が大きい」という質問への回答では、「全くそのとおりである」、「そのとおりである」という回答がそれぞれ 16.9%、45.9%を占めていた。

表 137 「私の仕事は精神的に負担が大きい」への回答 (n=361)

	度数	割合
全くあてはまらない	8	2.2%
あまりあてはまらない	43	11.9%
どちらでもない	83	22.9%
そのとおりである	166	45.9%
全くそのとおりである	61	16.9%

## 2-8. 職業性ストレス：JCQ への回答

JCQ の各質問への回答の分布を表 112 にまとめた。

表 138 JCQ の回答 (n=384)

		全く違う	違う	そう である	全くそう である
	度数	割合	割合	割合	割合
新しいことを覚えることが必要な仕事だ	384	0.5%	4.2%	53.9%	41.4%
くり返しの作業がたくさんある仕事だ	380	1.1%	6.6%	58.9%	33.4%
創造性が必要な仕事だ	383	1.3%	23.2%	57.4%	18.0%
自分自身でどのように仕事をするか決めることができる	382	0.8%	13.4%	60.2%	25.7%
たくさんの技術や知識が必要な仕事だ	384	0.5%	7.6%	51.6%	40.4%
どのように仕事をすすめるか決める自由は、私にはほとんどない	379	25.9%	60.7%	12.1%	1.3%
仕事の中で、何種類も別々のことをする機会がある	382	0.8%	12.0%	66.8%	20.4%
自分の仕事の予定を決めることができる	382	2.9%	23.8%	62.0%	11.3%
自分自身の特別な才能をのばす機会がある	379	3.7%	40.1%	48.5%	7.7%
とても速く働くことが必要な仕事だ	381	2.1%	27.3%	53.0%	17.6%
とても一生懸命に働くことが必要な仕事だ	383	0.5%	8.4%	59.0%	32.1%
あまりに多すぎる仕事を頼まれることはない	382	17.0%	58.4%	24.1%	0.5%
仕事をやり終えるのに十分な時間が与えられている	382	17.5%	60.7%	20.7%	1.0%
他の人達からお互いにくい違う指示を出されて困ることはない	380	5.8%	45.5%	44.5%	4.2%

JCQ の下位尺度の一つである仕事のコントロール感 (Decision Latitude) の得点は平均 70.2 点、標準偏差 8.0 点であった。

表 139 JCQ の仕事のコントロール感 (Decision Latitude) の得点分布 (n=366)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
366	70.2	8.0	40	70	94

JCQ の下位尺度の一つである仕事の要求度 (Psychological Demands) の得点は平均 35.1 点、標準偏差 5.1 点であった。

表 140 JCQ の仕事の要求度 (Psychological Demands) の得点分布 (n=373)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
373	35.1	5.1	23	35	48

2-9. ワーク・ファミリー・コンフリクト：WFCS への回答

WFCS への回答分布を表 115 にまとめた。

表 141 WFCS の回答 (n=363)

		全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらでもない	そのとおりである	全くそのとおりである
	度数	割合	割合	割合	割合	割合
自分が家族と過ごしたい時間を、思っている以上に仕事にとられる	363	1.4%	11.6%	17.6%	47.9%	21.5%
仕事に時間が取られるため、仕事と同様に家庭での責任や家事をする時間が取りにくい	363	0.8%	15.2%	20.7%	44.6%	18.7%
職務を果たすのに多くの時間を使うため、家族との活動ができないことがある	363	0.8%	17.4%	15.4%	48.5%	17.9%
家族としての責任に時間を費やすために、自分の職務が妨げられることがよくある	361	10.8%	45.7%	25.8%	14.1%	3.6%
家族と時間を過ごすために、自分のキャリアアップに役立つ職場での活動に時間をかけられないことがよくある	361	8.9%	41.8%	29.6%	15.5%	4.2%
家族としての責任を果たすために多くの時間を使うので、仕事の活動が犠牲になっている	362	21.8%	48.6%	19.1%	8.0%	2.5%
仕事から帰った時、くたくたに疲れていて、家族といろいろなことをしたり、家族としての責任が果たせないことがよくある	362	5.0%	25.1%	30.1%	29.6%	10.2%
仕事から帰った時、精神的に疲れ切っていて、家族のために何もすることが出来ないことがよくある	363	6.1%	31.4%	27.3%	26.2%	9.1%

		全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらでもない	そのとおりである	全くそのとおりである
	度数	割合	割合	割合	割合	割合
職場でのストレスのために、家に帰っても自分が好きなことさえ出来ないことがある	363	8.8%	36.9%	20.7%	25.9%	7.7%
家庭でのストレスのために、職場でも家族のことが頭を離れないことがよくある	363	24.0%	45.7%	19.6%	9.4%	1.4%
家庭での責任からくるストレスがよくあるので、仕事に集中するのが難しいことがある	363	28.4%	45.2%	18.7%	7.2%	0.6%
家庭生活の緊張と不安のため、往々にして仕事をする能力が低下してしまう	363	34.4%	43.3%	16.8%	4.7%	0.8%
仕事の際に使う問題解決行動は、家庭での問題解決には効果的でない	362	5.5%	26.2%	42.3%	21.8%	4.1%
職場で、有効かつ必要な態度や行動は、家庭ではむしろ逆効果だろう	359	8.1%	30.9%	44.6%	13.6%	2.8%
職場では効果的な行動は、良い親や配偶者となるには役に立たない	359	9.2%	38.4%	35.1%	14.5%	2.8%
家庭ではうまくいく行動が、職場では効果的でないように思う	359	6.1%	38.4%	37.9%	15.3%	2.2%
家庭では有効かつ必要な態度や行動は、職場ではむしろ逆効果だろう	359	9.7%	40.1%	40.1%	7.8%	2.2%
家庭で、問題をうまく解決する行動は、職場では有用でないように思う	359	10.0%	38.4%	39.8%	10.0%	1.7%

## WFCS の得点分布

6 因子の下位尺度でみると、時間に基づく仕事から家庭への葛藤の得点の平均は 3.7 点、標準偏差は 0.9 点、時間に基づく家庭から仕事への葛藤の得点は平均 2.5 点、標準偏差 0.8 点、ストレス反応に基づく仕事から家庭への葛藤の得点は平均 3.0 点、標準偏差 1.0 点、ストレス反応に基づく家庭から仕事への葛藤の得点は平均 2.1 点、標準偏差 0.8 点、行動に基づく仕事から家庭への葛藤の得点は平均 2.8 点、標準偏差 0.8 点、行動に基づく家庭から仕事への葛藤の得点は平均 2.6 点、標準偏差 0.8 点であった。

表 142 時間に基づく仕事から家庭への葛藤の得点分布 (n=363)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
363	3.7	0.9	1.0	4.0	5.0

表 143 時間に基づく家庭から仕事への葛藤の得点分布 (n=359)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
359	2.5	0.8	1.0	2.3	5.0

表 144 ストレス反応に基づく仕事から家庭への葛藤の得点分布 (n=362)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
362	3.0	1.0	1.0	3.0	5.0

表 145 ストレス反応に基づく家庭から仕事への葛藤の得点分布 (n=363)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
363	2.1	0.8	1.0	2.0	5.0

表 146 行動に基づく仕事から家庭への葛藤の得点分布 (n=358)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
358	2.8	0.8	1.0	2.7	5.0

表 147 行動に基づく家庭から仕事への葛藤の得点分布 (n=359)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
359	2.6	0.8	1.0	2.7	5.0

2 因子の下位尺度でみると、仕事から家庭への葛藤の得点は平均 3.2 点、標準偏差 0.7 点、家庭から仕事への葛藤の得点は平均 2.4 点、標準偏差 0.6 点であった。

表 148 仕事から家庭への葛藤の得点分布 (n=357)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
357	3.2	0.7	1.6	3.2	5.0

表 149 家庭から仕事への葛藤の得点分布 (n=357)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
357	2.4	0.6	1.0	2.3	5.0

総得点でみると、平均 2.8 点、標準偏差 0.6 点であった。

表 150 WFCS 総得点の分布 (n=354)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
354	2.8	0.6	1.4	2.8	5.0

2-10. 蓄積疲労度：CFSI-18 への回答

CFSI-18 の各項目への回答を表 125 にまとめた。

表 151 CFSI-18 の回答 (n=405)

	度数	割合
このごろ全身がだるい	72	17.8%
腰が重い	97	24.0%
目が疲れる	156	38.5%
よく肩がこる	129	31.9%
胃腸の調子がわるい	48	11.9%
しばしば目まいがする	25	6.2%
このところ頭が重い	30	7.4%
風邪をひきやすい	25	6.2%
疲れやすい	145	35.8%
このところ寝つきがよくない	47	11.6%
根気が続かない	67	16.5%
自分の好きなことでもやる気がしない	41	10.1%
頭がさえない	50	12.3%
イライラすることが多い	77	19.0%
ささいなことが気になる	60	14.8%
心配ごとが多い	69	17.0%
気が散ることが多い	30	7.4%
生活にはりあいを感じない	28	6.9%

CFSI-18 の得点の平均は 3.0 点、標準偏差は 3.2 点であった。

表 152 CFSI-18 の得点分布 (n=405)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
405	3.0	3.2	0	2	18

### 結果 3. 訪問看護師の回答

#### 3-1. 回答者の属性

##### 性別

回答者の性別では、女性が 97.1%を占めていた。

表 153 性別 (n=549)

	度数	割合
男性	16	2.9%
女性	533	97.1%

##### 年齢

回答者の年齢の平均は 48.9 歳、標準偏差は 7.8 歳、中央値は 50 歳であった。

表 154 年齢の記述統計 (n=541)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
541	48.9	7.8	26	50.0	73

表 155 年齢階級別分布 (n=541)

	度数	割合
25 歳～29 歳	3	0.6%
30 歳～34 歳	20	3.7%
35 歳～39 歳	46	8.5%
40 歳～44 歳	72	13.3%
45 歳～49 歳	129	23.8%
50 歳～54 歳	147	27.2%
55 歳～59 歳	85	15.7%
60 歳～64 歳	29	5.4%
65 歳～69 歳	7	1.3%
70 歳～74 歳	3	0.6%

## 経験年数

看護師としての経験年数は平均 23.8 年、標準偏差 8.4 年であった。訪問看護の経験年数は平均 9.0 年、標準偏差 6.2 年であった。

表 156 看護師としての経験年数 (n=543)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
543	23.8	8.4	1	24.0	52

表 157 訪問看護の経験年数 (n=542)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
542	9.0	6.2	0	9.0	35

## 職位

回答者の職位では管理者／責任者が全体の 64.6%を占めていた。

表 158 職位 (n=542)

	度数	割合
管理者／責任者	350	64.6%
スタッフ看護師	189	34.9%
その他	3	0.6%

## 配偶者の有無

配偶者のいる方は全体の 77.8%であった。

表 159 配偶者の有無 (n=546)

	度数	割合
有	425	77.8%
無	121	22.2%

## 子供の有無

子供がいる方は全体の 85.7%であった。

表 160 子供の有無 (n=547)

	度数	割合
有	469	85.7%
無	78	14.3%

### 家庭での役割

家庭で主たる担当として担っている役割を尋ねたところ、炊事・洗濯・掃除という回答はそれぞれ80%以上であった。子育ては47.1%、介護は9.2%の回答者が該当した。

表 161 家庭での役割 (n=563)

	度数	割合
子育て	265	47.1%
介護	52	9.2%
炊事	477	84.7%
洗濯	467	82.9%
掃除	473	84.0%
その他	126	22.4%

### 通勤時間

住んでいる場所から職場までの所要時間を尋ねた。訪問看護師では15分未満が最も多くなっていた。

表 162 通勤時間 (n=549)

	度数	割合
5分未満	59	10.7%
15分未満	226	41.2%
30分未満	185	33.7%
1時間未満	69	12.6%
1時間以上	10	1.8%

### 前年の収入

2013年の収入について、6つの選択肢で尋ねた。400万円から500万円という方が最も多く、29.0%を占めていた。

表 163 前年の収入 (n=524)

	度数	割合
300万円未満	59	11.3%
400万円未満	126	24.0%
500万円未満	152	29.0%
600万円未満	98	18.7%
700万円未満	57	10.9%
700万円以上	32	6.1%

### 3-2. 回答者の所属機関の属性

#### 職員数

看護師数（実人員）は平均 7.2 名、標準偏差 9.9 名、中央値 6 名、常勤換算数は平均 5.5 名、標準偏差 9.5 名、中央値 4 名であった。事務職員数（常勤換算数）は平均 1.3 名、標準偏差 2.3 名、中央値 1 名であった。

表 164 看護師数（実人員）（n=545）

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
545	7.2	9.9	1	6	205

表 165 看護師数（実人員）の階級別分布（n=545）

	度数	割合
1 人～5 人未満	196	36.0%
5 人～10 人未満	251	46.1%
10 人～15 人未満	63	11.6%
15 人～20 人未満	18	3.3%
20 人～25 人未満	9	1.7%
25 人～30 人未満	4	0.7%
30 人～35 人未満	0	0.0%
35 人～40 人未満	2	0.4%
40 人～45 人未満	0	0.0%
45 人～50 人未満	0	0.0%
50 人以上	2	0.4%

表 166 看護師数（常勤換算数）（n=525）

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
525	5.5	9.5	0	4	200.5

表 167 看護師数（常勤換算数）の階級別分布（n=525）

	度数	割合
0人～1人未満	5	1.0%
1人～5人未満	327	62.3%
（うち、1人）	(10)	(1.9%)
（うち、2人）	(24)	(4.6%)
（うち、3人）	(64)	(12.2%)
（うち、4人）	(57)	(10.9%)
5人～10人未満	151	28.8%
10人～15人未満	27	5.1%
15人～20人未満	7	1.3%
20人～25人未満	2	0.4%
25人～30人未満	3	0.6%
30人～35人未満	1	0.2%
35人～40人未満	0	0.0%
40人～45人未満	0	0.0%
45人～50人未満	0	0.0%
50人以上	2	0.4%

表 168 事務職員数（常勤換算数）（n=526）

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
526	1.3	2.3	0	1	28

表 169 事務職員数（常勤換算数）の階級別分布（n=526）

	度数	割合
0人～1人未満	216	41.1%
1人～5人未満	288	54.8%
（うち、1人）	(204)	(38.8%)
（うち、2人）	(38)	(7.2%)
5人～10人未満	15	2.9%
10人～15人未満	4	0.8%
15人～20人未満	0	0.0%
20人～25人未満	2	0.4%
25人～30人未満	1	0.2%
30人以上	0	0.0%

## 開設主体

開設主体は医療法人が最も多く、139 か所（35.3%）であった。

表 170 開設主体（n=541）

	度数	割合
地方公共団体	39	7.2%
社会福祉法人	41	7.6%
医療法人	191	35.3%
社団・財団法人	59	10.9%
協同組合	17	3.1%
営利法人（会社）	139	25.7%
NPO	9	1.7%
その他	46	8.5%

## 併設している施設・事業所

居宅介護支援事業所を併設している事例が最も多く、54.9%に上っていた。訪問看護の事業所のみという事例も 23.4%が該当した。

表 171 併設している施設・事業所（複数回答、n=563）

	度数	割合
居宅介護支援事業所	309	54.9%
訪問介護事業所	138	24.5%
病院	135	24.0%
有床診療所	26	4.6%
無床診療所	67	11.9%
該当なし	132	23.4%

### 所属機関の種別

所属機関は機能強化型以外の訪問看護ステーションが最も多く、74.9%を占めていた。

表 172 所属機関の種別 (n=458)

	度数	割合
機能強化型訪問看護ステーション1	25	5.5%
機能強化型訪問看護ステーション2	14	3.1%
機能強化型以外のステーション	343	74.9%
病院や診療所内のみなしステーション	76	16.6%

### 所属先における夜間休日の当直等の手当の状況

夜間一晩あたりの基本手当の平均は 1,691 円、標準偏差は 1,667 円、中央値は 1,500 円であった。

表 173 夜間：基本手当 (円/一晩) (n=331)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
331	1,690.5	1,667.1	0	1,500	15,000

表 174 夜間：基本手当 (円/一晩) の階級別分布 (n=331)

	度数	割合
0 円	46	13.9%
1 円～999 円	38	11.5%
1,000 円～1,999 円	112	33.8%
2,000 円～2,999 円	82	24.8%
3,000 円～3,999 円	28	8.5%
4,000 円～4,999 円	9	2.7%
5,000 円～5,999 円	8	2.4%
6,000 円～6,999 円	2	0.6%
7,000 円～7,999 円	2	0.6%
8,000 円～8,999 円	1	0.3%
9,000 円～9,999 円	0	0.0%
10,000 円以上	3	0.9%

夜間の臨時訪問 1 回) あたりの手当の平均 2,262 円、標準偏差は 2,044 円、中央値は 2,000 円であった。

表 175 夜間：臨時訪問（円／臨時訪問 1 回）（n=182）

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
182	2,262.2	2,044.1	0	2,000	1,0000

表 176 夜間：臨時訪問（円／臨時訪問 1 回）の階級別分布（n=182）

	度数	割合
0 円	51	28.0%
1 円～999 円	4	2.2%
1,000 円～1,999 円	26	14.3%
2,000 円～2,999 円	28	15.4%
3,000 円～3,999 円	31	17.0%
4,000 円～4,999 円	12	6.6%
5,000 円～5,999 円	22	12.1%
6,000 円～6,999 円	3	1.6%
7,000 円～7,999 円	2	1.1%
8,000 円～8,999 円	1	0.5%
9,000 円～9,999 円	1	0.5%
10,000 円以上	1	0.5%

休日 1 日あたりの基本手当の平均は 2,376 円、標準偏差は 2,636 円、中央値は 2,000 円であった。

表 177 休日：基本手当（円／日中）（n=318）

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
318	2,376.3	2,636.1	0	2,000	27,000

表 178 休日：基本手当（円／日中）の階級別分布（n=318）

	度数	割合
0 円	60	18.9%
1 円～999 円	21	6.6%
1,000 円～1,999 円	58	18.2%
2,000 円～2,999 円	73	23.0%
3,000 円～3,999 円	44	13.8%
4,000 円～4,999 円	27	8.5%
5,000 円～5,999 円	14	4.4%
6,000 円～6,999 円	6	1.9%
7,000 円～7,999 円	1	0.3%
8,000 円～8,999 円	4	1.3%
9,000 円～9,999 円	1	0.3%
10,000 円以上	9	2.8%

休日の臨時訪問 1 回あたりの手当の平均は 2,075 円、標準偏差は 1,950 円、中央値は 2,000 円であった。

表 179 休日：臨時訪問（円／臨時訪問 1 回）（n=178）

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
178	2,074.6	1,950.1	0	2,000	10,000

表 180 休日：臨時訪問（円／臨時訪問 1 回）の階級別分布（n=178）

	度数	割合
0 円	56	31.5%
1 円～999 円	5	2.8%
1,000 円～1,999 円	21	11.8%
2,000 円～2,999 円	32	18.0%
3,000 円～3,999 円	27	15.2%
4,000 円～4,999 円	15	8.4%
5,000 円～5,999 円	17	9.6%
6,000 円～6,999 円	2	1.1%
7,000 円～7,999 円	0	0.0%
8,000 円～8,999 円	2	1.1%
9,000 円～9,999 円	0	0.0%
10,000 円以上	1	0.6%

加算・患者数・算定回数

24時間連絡体制加算をとっているのは175か所(35.4%)、24時間対応体制加算をとっているのは452か所(91.3%)であった。

表 181 24時間連絡体制加算の有無 (n=495)

	度数	割合
はい	175	35.4%
いいえ	320	64.6%

表 182 24時間対応体制加算の有無 (n=529)

	度数	割合
はい	452	91.3%
いいえ	77	15.6%

過去3か月の介護保険の利用者数(月平均)の中央値は39名、平均は55.4名、標準偏差は66.1名であった。

表 183 過去3か月の介護保険の利用者数(月平均) (n=503)

度数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値
503	55.4	66.1	0	39	849

表 184 過去3か月の介護保険の利用者数(月平均)の階級別分布 (n=503)

	度数	割合
0人～1人未満	7	1.4%
1人～50人未満	304	60.4%
(うち、1人～10人未満)	(34)	(6.8%)
50人～100人未満	124	24.7%
100人～150人未満	38	7.6%
150人～200人未満	19	3.8%
200人～250人未満	5	1.0%
250人～300人未満	2	0.4%
300人～350人未満	1	0.2%
350人～400人未満	0	0.0%
400人～450人未満	0	0.0%
450人以上	3	0.6%